

平成 29 年 2 月 27 日

評 議 員 各 位

特定非営利活動法人 日本口腔科学会
理事長 丹 沢 秀 樹
学術委員会
委員長 藤 田 茂 之

平成 31 年度日本口腔科学会学術集会における宿題報告ならびに指名報告当事者の推薦依頼について

拝啓 春寒の候、評議員各位におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より本学会の運営につきまして、多大のご協力を賜りまして誠に有難うございます。

さて、標記の件でございますが、各地区の大学・研究機関等から宿題報告者ならびに指名報告者として適すと考えられる方を、所定の様式により申請くださいますようご指導賜りたくお願い申し上げます。ご多忙のところ恐縮に存じますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

つきましては、評議員の先生方には下記に従って、各担当の候補者を推薦いただきますようお願い申し上げます。敬具

記

1. 選考対象・資格など

A. 宿題報告

- ①評議員によって推薦された者（自薦あるいは他薦）。
- ②会員歴は、原則として評議員会（平成 29 年 4 月 26 日）で承認される時点で 10 年以上であること。
- ③個人あるいは教室として優れた実績がある者（原則として教授またはそれに準ずる者）。
- ④過去の実績に基づいて、候補者として指名されてから 2 年間でさらに研究を進展させ、その成果を報告できる者。
- ⑤報告後に「Oral Science International」へ英文総説を、またその二次出版として「日本口腔科学会雑誌」へ和文総説を投稿できる者。
- ⑥日本口腔科学会雑誌あるいは Oral Science International に発表されている場合は、必ず申請書に記載して下さい。また日本口腔科学会学術集会（年次学術集会、地方部会）で発表されている場合も申請書に記載して下さい。
- ⑦当分の間、評議員自身による自薦は別として、自教室、自講座からの推薦は原則として受け付けない。

B. 指名報告

指名報告とは、近い将来に口腔科学を担っていただける気鋭の研究者による報告です。

- ①評議員によって推薦された者。
 - ②会員歴は、原則として評議員会（平成 29 年 4 月 26 日）で承認される時点で 3 年以上であること。
 - ③年齢は、評議員会（平成 29 年 4 月 26 日）で承認される時点で 50 歳未満であること。
 - ④報告後に「Oral Science International」へ英文総説を、またその二次出版として「日本口腔科学会雑誌」へ和文総説を投稿できる者。
2. 指定の推薦書にご記入願います。
 3. 推薦締切：平成 29 年 3 月 27 日（消印有効）
 4. 推薦書送付先・問い合わせ先：日本口腔科学会事務局

〒135-0033 東京都江東区深川 2-4-11 一ツ橋印刷(株)学会事務センター内
TEL. 03-5620-1953 FAX. 03-5620-1960
E-mail jss-service@onebridge.co.jp

日本口腔科学会学術委員会（50 音順）

委員長	藤田 茂之（和歌山県立医科大学）			
副委員長	有地榮一郎（愛知学院大学）			
委員	古郷 幹彦（大阪大学）	柴原 孝彦（東京歯科大学）	進藤 正信（北海道大学）	
	高木 律男（新潟大学）	丹沢 秀樹（千葉大学）	藤内 祝（横浜市立大学）	
	中村 典史（鹿児島大学）			